

事業所名 グループホーム憩

運営推進会議開催報告書

報告日 令和 4年 3月 24日 (木)	
参加者 (照会依頼含む)	議 題
利用者 0名	1. 行事報告
利用者家族 0名	2. 行事予定
地域住民の代表者 3名	3. 身体拘束適正化検討委員会より
市職員 1名	4. 質疑応答
地域包括支援センター職員 1名	5. 次回開催予定日
事業所 4名	
会 議 録	
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から3月24日に開催を予定していました「グループホーム憩運営推進会議」は開催を中止とさせて頂きました。今後も安心して生活をして頂ける場所の提供ができるよう、マスクの着用や換気、手洗い、消毒を徹底して行う事で感染予防に努めて参ります。</p> <p>1. 行事報告</p> <p>2月3日 節分会を行いました。大きな声で「鬼は外」と言いながら鬼に扮した職員に向かって豆を模した新聞紙を投げて下さいました。</p> <p>2. 行事予定</p> <p>3月17日に桜もち作りを行いおやつの際に皆様にお召し上がり頂き季節の移ろいを感じて頂きました。また、3月下旬に近くの公園へ桜の花見に行きました。花見の際には満開の桜を見て「うわあ、すごく綺麗に咲いてるね」と笑顔で話される等、とても喜んで頂けたご様子でした。</p> <p>3. 身体拘束適正化検討委員会より</p> <p>今回はテーマを「せん妄と身体拘束について」とし、せん妄時の変化や特徴を知った上で発症時に身体拘束を行わず、どのように対応すべきか資料の作成及び配布を行い内容の確認を行って頂きました。</p>	

別紙参照

4. 質疑応答

・節分会やおやつ作りなど様々な行事を行われていますが、コロナ前と現在を比較し行事の実施方法に変化はありますか。(市役所高齢者福祉課様)

新型コロナウイルスの流行を受け、ボランティア団体様による慰問を控えさせて頂いています。また、おやつ作りや節分会などの行事を計画する際には流行前よりも更に衛生管理に気を配った上で行い、感染予防に努めさせて頂いています。

・せん妄のある利用者様に対し職員によって対応の方法が違ってくると思いますが話し合いなどで情報を共有し、共通の認識をもち対応された事例があれば知りたい。(地域包括支援センター様)

椅子から何度も立ち上がり徘徊をされる方の場合、ただ席に戻って頂く事を繰り返すのではなく、職員間で原因を考え様々な取り組みを行いました。その結果、大半が尿意や便意を感じているという共通の認識をもつことが出来ました。現在は都度、トイレへの誘導を行わせて頂く事で症状が落ち着いただけでなく、排泄の失敗を減らす事にも繋がりました。

5. 次回開催予定日

令和4年5月26日(木) 14時～